

[様式第13号]

[制限付き一般競争入札]

## 質 疑 応 答 書

工事名 上谷川浄化センター沈砂池ポンプ棟耐震補強及び機械設備更新工事

質 問 事 項	整理番号	1 2 0 5 1 0 6 5 3
	回	答
(1)特記仕様書 P.16 第5章 貯留設備 §1 し渣及び沈砂ホップ5. 特記事項 「重量検知はそれぞれ設け、現場盤内に操作、表示等を個別に設けること」とありますが、ホッパーは一体ものと考えておりますので、重量検知の表示等は個別にできないものと考えます。 「開閉用ゲートはし渣及び沈砂それぞれ設けて、現場盤内に操作、表示等を個別に設けること」と置き換えるものと考えてよろしいでしょうか。	し渣、沈砂それぞれに 1m <sup>3</sup> のホップを設け、個別に重量検知、操作・表示を行うものとする。 架台及び点検歩廊は共通とする。	
(2)図面番号 M3 水処理設備フローシート(更新)番号 69 の空気管電動仕切弁の手前の空気管に設置するオリフィスは、オリフィスプレートのみを設置するものと考えてよろしいでしょうか。	よろしい。 仕様等については、契約後の協議とする。	
(3)図面番号 M15 仮設図 2 仮設用として、し渣かご吊り上げ用チェンブロックが図にあります。本工事範囲と考えてよろしいでしょうか。 本工事範囲の場合、特別な仕様がありましたらご教示ください。 以上	図面番号 M3 水処理フローシート(更新)に記載された、番号 16 揚砂ポンプ用チェンブロック(既設)を仮使用するものとします。	

注1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合(見積りに必要な事項に限る。)に提出してください。会社名を記入する必要はありません。